

## お知らせ

★活動組織の皆様からの情報をお待ちしています。皆様の活動の様子を本誌やホームページなどで紹介させていただきます。活動組織間の情報交換のきっかけになれば良いかと思います。

★推進協議会では、まるごとの活動の参考となるDVDを無料で貸し出ししています。

「雑草管理の基本技術と実際」

- 第1巻 雑草管理の基本と雑草の実際
- 第2巻 田んぼ・あぜの雑草
- 第3巻 畑の雑草
- 第4巻 土・作物・景観もよくなる農家の工夫

★いずれも、ご希望の方からのご連絡をお待ちしています。

## 編集後記

★厳しい猛暑もあと少しの辛抱です。田んぼの稲穂が黄金色に輝いてきました。活動組織の皆様方は丹精込めて作った米の刈り取りで忙しい時期を迎えられる事でしょう。

今年も豊作だといいですね。

(A.W)



## わたしたちもがんばっています！ パート2

梨の里いしでら（彦根市） 代表 吉田 保夫

わが活動組織「梨の里いしでら」は平成19年に協定面積（田21ha畑12ha草地12ha）で設立し、現在まで他の役員は1年任期で終わりますが、代表だけは任期切れ無く続けさせて頂いています。

さて、「梨の里いしでら」は、彦根市南部に位置する荒神山から見下ろすと、琵琶湖との間に圃場1ha以上に圃場整備された田園風景の一角に約11haの梨園地が見えます。以前は、曾根沼干拓地で、現在より3~4m底で農作業をしていましたが、現在では湖周道路から見ても一般の田園地帯と変わらず、昔干拓地だった面影はありません。

山際には春先から秋まで白い防鳥網が掛けられた梨園が稲の緑と見事なコントラストに色取られています。梨は、4月に桜花が散りかけた頃白い花を咲かせると、栽培農家は人工授粉に忙しいですが、花見の散歩客などが見受けられます。



昭和56年に5.4haに植栽をして4年後から「彦根梨」と名付け売り出され、今では彦根市の特産品として幅広く知られています。梨の直売が始まるお盆頃には朝早くから梨を買い求めるお客様が直売所に数時間並んで待つ居られる程の人気となり、これが「やりがい」となり、農家のパワーの源になっています。

また、その頃になると彦根市内の小学3



年生の課外授業で梨園を訪れる様になります。最初に課外授業に来られた子ども達もすでにパパ、ママになられている位歴史があります。

農家が朝の収穫を終えた頃、1日2校ほどの児童が、多い時には大型観光バス4台程で来て、梨園の中で梨組合長さんから梨栽培の作業工程、美味しい梨の作り方、冬の剪定、雨降りの収穫の苦労話など40分余り話を熱心に聞いてくれます。帰って行く子ども達から手を振って笑顔で見送る農家おじさんもパワーを買っているのかなと思います。

全国的に少子化高齢化で減る傾向の農家に、一時的にも子ども達の訪問がある課外授業は、少しでも子どもの心に農業に関心を持って貰う役割を果たせるよう、今後とも継続していきたいと思えます。



# まるごとだより 第38号

にぎわいある農村をみんなで守り育てよう



いぼちょう

伊庭町環境保全の会が農林水産大臣賞を受賞されました。

平成28年3月25日(金)、東京都千代田区の「シェーンパッハ・サポー」で開かれた『全国水土里ネット表彰式』で、東近江市の『伊庭町環境保全の会』が、『平成27年度 農業農村整備優良地区コンクール 農村振興整備部門』で、まるごと保全活動を契機として地域振興に努められている内容を評価され『農林水産大臣賞』を受賞されました。おめでとうございます。



## 目次

☆「伊庭町環境保全の会」が農林水産大臣賞を受賞されました。

☆高島市の農村まるごと保全向上対策交付金事業を紹介しします。

☆わたしたちもがんばっています。  
パート1  
「夏見のみずとみどりを守る会」 (湖南市)

☆わたしたちもがんばっています。  
パート2  
「梨の里いしでら」 (彦根市)

発行 (2016.8)  
滋賀県世代をつなぐ農村まるごと保全推進協議会

〒521-1224  
東近江市林町601番地  
水土里ネット滋賀内  
電話 0748-42-4806  
FAX 0748-42-5574  
Email: kyougikai@shiga-nouson-marugoto.com

## 【伊庭町環境保全の会の活動概要】

○「伊庭町環境保全の会」は、世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策（国事業名：多面的機能支払交付金）を契機として地域の農業農村の発展を図るために設立され、「伊庭は伊庭の住民が力を合わせて守る」を合い言葉に、遊休農地の発生防止や、草刈り、泥上げ、施設補修、そして環境保全活動に地域の農業者、非農業者、各種団体の大人から子供まで一丸となって、力を合わせて取り組んでいる。

- 環境保全活動
  - ・生態系保全活動 : 水田魚道や水路等における生物生息環境向上施設の設置
  - ・水質保全活動 : 水守当番や水質調査、木炭浄化水路の設置
  - ・景観保全活動 : 景観植物の植栽

- その他の活動
  - ・情報発信 : 便り(集落の情報誌)の発行・全戸配布
  - ・清掃活動 : 長寿会、レディース、赤十字奉仕団による清掃活動
  - ・通学路の景観形成 : 有志による小学生の通学路へ花のプランター設置活動
  - ・小学生等との交流 : コスモス園、たんぼへのフナの放流
  - ・環境学習 : ほたるや魚の観察・勉強会の開催、河川の環境学習

## 【農業農村整備優良地区コンクール】

農業農村整備事業を契機として、農村の振興に向けて地域一体となった活力と個性ある地域づくりを進めており、他の模範となるなど、優れた成果を上げている水土里ネット、地域住民等の団体を表彰することにより、今後の事業の円滑かつ着実な推進に寄与することを目的に実施されているコンクールである。

## 滋賀県世代をつなぐ農村まるごと保全推進協議会

- 本協議会は、活動組織への支援として技術研修会の開催や情報発信などを行っています。
- 書類作成にかかる参考資料や活動事例などの情報をホームページでお知らせしています。

<http://www.shiga-nouson-marugoto.com/index.html>

[Email: kyougikai@shiga-nouson-marugoto.com](mailto:kyougikai@shiga-nouson-marugoto.com)





# 高島市の農村まるごと保全向上対策交付金事業を紹介します。

## 『水と緑 人のいきかう 高島市』

高島市農村整備課

高島市内の農村まるごと保全向上対策の活動には、農地維持活動及び資源向上活動に82組織105集落が取り組まれており、市内の農振農用地面積の81.2%にあたる3,822haにおいて、子どもたちから高齢者まで各集落で一体となって協力しながら、農村の豊かな自然環境を守るため、様々な活動に取り組んでおられます。

当市は、平成27年4月に滋賀の日本遺産として認定された「琵琶湖とその水辺景観一折りと暮らしの水遺産」では、市内3ヵ所の文化的景観選定地（海津・西浜・知内の水辺景観、針江・霜降の水辺景観、大溝の水辺景観）のほか、2つの構成遺産が選ばれるなど、古来より住民の「水」に対する意識が高く、毎年活動組織が実施している水質モニタリング調査でも高い透視度が報告されています。



■透視度調査■

また、活動組織の中には、環境学習の一部と位置付けをし、子ども会活動の一環として調査を実施するなど、先人たちから引き継いできた水に対する熱い思いを後世に伝えていこうとする取り組みをしているところもあります。

また、この他にも、遊休農地をビオトープとして活用し、多種多様な生物を保全している活動組織などもあり、集落の実情に合わせ、本交付金の交付対象活動の範囲内で、それぞれの活動組織が自ら考え取り組んでいただいております。

この事業が始まった頃は市も各活動組織においても、どういった活動が交付対象となるのか、今まで集落で行ってきた取組のうち、交付対象となり得るものは無いかなど、各活動組織の役員・構成員の方には計画立案から事業実施、事務手続きにおいて大変なご苦勞をおかけしましたが、市としても、積極的に活動組織を支援していこうと、



■生きもの観察会■

高島農業農村振興事務所や県土地改良事業団体連合会高島支部と連携しながら、事業説明会や個別相談会を設ける等の支援体制を強化してきました。本年度においても事業説明会、個別相談会を引き続き実施し、活動組織のみなさんと一体となり「まるごと」に取り組んでいきます。

高島市では、この活動を契機として、地域の特徴を活かしたコミュニティを活動組織のみなさんと協力し育むとともに、すばらしい自然環境を次世代の子どもたちに引き継ぐことにより、夢と希望にあふれた未来の実現への取り組みとしたいと考えています。



■看板づくり■



# わたしたちもがんばっています！ パート1

夏見のみずとみどりを守る会（湖南市） 会長 山中 昌夫

本地域は湖南市の南部に位置し、東海道の水口宿と石部宿のほぼ中間にあり、戸数は261戸で農家戸数は88戸の田園風景の豊かな地域であります。

この地域は圃場整備で生まれ変わった農地や農道等新しい集落の環境をいつまでもきれいなままで保全し、次の世代に引き継ぐ取り組みを展開し、この活動を通してまちづくりを推進するため、平成19年度に「夏見のみずとみどりを守る会」を立ち上げ、自治会、老人クラブ、子ども育成会、消防団、まちづくり委員会や営農組合を構成メンバーとして「世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策」に取り組んでいます。

### 【主な活動】

●地域用水機能増進事業で設置したせせらぎ水路は東屋も併設となって区民の憩いの場として利用されています。この水路の清掃とその周辺の草刈りなど年間を通しての維持管理をしています。



●農業者以外の地域住民も巻き込んだ大型排水路、開水路等の泥上げと草刈りを年二回実施しています。



●地域内にある児童公園や多目的広場の草刈りやせせらぎ水路周辺にプランターを設置して行き交う人の心を和ませるため花の植え替えを年二回実施しています。



●次世代を担う子どもたちとの生態系保全活動として大型排水路にいる生き物を捕まえて、学校の先生方にご指導を受けながら「生き物観察会」を毎年夏に実施しています。



## 田んぼだいすきふるさと農村子ども絵画コンクール支部長賞受賞作品

大津南支部



「田んぼはこび」大津市立藤原小学校 岩崎 雅夫さん

甲賀支部



「野い稲穂」甲賀市立藤原小学校 藤田 ひろのさん

東近江支部



「稲を守りぬく」東近江市立八日市南小学校 小森 悠斗さん

湖東支部



「おばあちゃんの家から見える伊吹山と田んぼ」彦根市立佐和山の学校 岸本 達太さん

湖北支部



「イネかり風景」米原市立坂田小学校 森 駿乃介さん

高島支部



「田んぼ」高島市立高島小学校 矢野 聖七さん